

令和2年度 第1回 運営推進会議(報告事項)

出席者：市役所職員、地区民生委員、地域密着型通所介護の知見者
利用者、管理者・相談員

1. はじめに

- ・台風19、20号にともなう休業、避難方法の説明
- ・コロナ感染予防の概要

《議事内容》

2. 上期の事業運営状況

○利用実績状況報告

- ・別紙参照

○事故、苦情(相談)について

- ・6月 事故 1名

入浴中の打撲(腰部の外傷、内出血)、受診による対応

- ・9月 事故 1名

車椅子誤操作による怪我(右下肢の出血)、軽度のために事業所内で処置

- ・6月 相談 3名

財布を無くしたとの誤解、施設でお金が自由に使えないとの不満、他の利用者が送迎車から上がり降りするのを見たら足台があった方が良いとのアドバイス

○ヒヤリ・ハット

4月 1名

- ・午睡時にベッド柵をし忘れていた。

7月 5名

- ・持参の貼付薬を確認し忘れていた。
- ・押し車のロックを確認し忘れていた。
- ・認知症の方の上着のポケットに菓子の包み紙があった。
- ・持参の内服を自分で捨てられていた。
- ・午睡時に目を離れた時に移動されていた。

○行事

別紙、デイサービス便り(毎月発行)を使っの説明

○職員体制の状況

2名退職

3. コロナウィルス感染予防対策について

- ・マスク、消毒剤の備蓄状況
- ・感染予防のための改善策

ホールの換気(上部窓の網戸設置)、トイレの換気改善(空気洗浄機付きエアコンの設置、熱発者との隔離(シールド設置)、次亜塩素酸噴霧器の設置

令和2年度 第1回 運営推進会議録

令和元年9月29日 14:00～15:00

場 所：相談室

出席者：浜田市包括支援センター、地域住民代表者、地域密着型通所介護の知見者、利用者、管理者及び相談員

欠席者：利用者家族

【利用者からの感想】

- ・利用中の1日は、いろいろな事を気に掛けてもらい、安心できています。
- ・朝の脳トレはできることの達成感があり、運動は自分の体に無理なく続けることができています。
- ・家に居ても話す事は少なく、デイサービスに行くとたくさん話ができるので楽しい。
- ・お風呂やトイレもとても衛生的でお湯は毎回に入替をされ、消毒もされているので気持ちよく使えています。

【各委員からのご意見】

- ・地域住民代表 * ①
コロナやインフルエンザなどの感染症は終わることなく続くと思います。高齢者はコロナの事で安心して外出できる場所が無くなっているため、デイサービスは安心してできる所として続けてやってもらいたい。
- ・地域密着型通所介護の知見者 * ③
浜田でコロナが発生したことで1週間の休業をされた事業所があった。感染を心配すると仕方ない事もあるが不合理に感じる。県外者との接触があった利用者を一律2週間の利用休止とすることにも不合理を感じます。
- ・浜田市包括支援センター
コロナの心配もありますが、適切な予防判断に利用を受け入れていただきたい。

【総評】

各委員からのご意見に対しての回答として

- ① 基本的には利用者及び家族、職員及び家族の関係者等にコロナ感染者がでない限り、休業は無く受け入れを行います。利用の皆様には、コロナの発生状況を正確に伝え、予防することでの安全性についても説明しております。
- ② 当事業所でも全利用者に37.5℃以上の発熱があれば利用を控えていただく事の文書を出していますが、県外者との接触については、状況による判断、休止期間を検討しています。嚴重に感染予防をされている方については県外者との接触があっても1週間程度、墓参りに県外の家族等が帰省された程度の接触であれば利用制限は無いとしております。
- ③ 市内でのコロナウィルスの感染拡大が起こるようであれば、保健所及び保険者の指示や指導のもと営業を検討いたします。